

エコが千代田の自慢です!



# CES通信

Vol.3 2019 夏号

千代田のエコを推進しよう!



## ▲「女王蜂」誕生の瞬間

女王蜂が生まれると、その母親の女王蜂は、約半数の働きバチを引き連れて巣箱を出て行くため(分蜂と言います)、巣箱を増やすことができるようになります。ハチミツを集める働きバチの寿命が長くて90日なのに対して、女王蜂の寿命は、条件にもよりますが、数年間にもおよび、死ぬまで卵を産み続けます。



## CES養蜂プロジェクト 3年目の活動

2017年に1箱(1群1段)から開始したCES養蜂プロジェクトも、多くの方のご協力を得て今年で3年目を迎えております。

6月現在、6箱(3群各2段)にまで巣箱を増やしておりますが、今年度の生産目標「ハチミツ200Kg」達成のため、さらに8~10箱まで巣箱を増設予定です。また、今年から養蜂家をインストラクターとして迎え、飼育管理などを担うボランティア人材の育成も始めました。そのほか、養蜂サポートボランティア会員を対象に、蜜蝋を使ったワークショップや勉強会などを開催、CESが出展するイベントでミツバチを展示するなど、CESの普及啓発の一躍を担うべく活動を推進していきます。

これからも、CES養蜂プロジェクト活動へのご支援をお願いいたします。



CES養蜂プロジェクトで採取、瓶詰めにし、会員の皆様にお配りしたハチミツです。

## クラスⅢCES監査※に伴う監査員実務研修について

6月14日(金)、15日(土)に令和元年度第1回CES監査員実務研修を開催いたしました。この研修は毎年7月に実施する千代田区役所内の関連部門(本庁舎43カ所、教育部門・出張所等36カ所の計79カ所)の監査に先駆け、基本方針を再確認するとともに前年度の問題点を共有し、実際の監査に沿った演習等を行うことにより各監査員のスキル向上を目的としています。

今年度は山田理事を講師とし、毎年のお懸案事項であっ

た産業廃棄物の処理方法や関連書類の保管方法等に対し、昨年度の事例を引用した具体的な対応策についての講義も行われました。

※クラスⅢCES監査とは、各事業者が構築・運用している環境マネジメントシステムが千代田区独自のCES規格に基づいて運用されているかを当協議会の監査員が監査し、その結果を公平な立場の認証機関が審査・認証するシステムです。



理事長  
だより

## 本年度総会で述べた三題噺

一般社団法人 千代田エコシステム推進協議会 理事長 大森正之

6月の総会で承認いただいた本年度の重要な事業計画につきましては、3ページで紹介している通りですので、私が総会でお話させていただいた(と記憶している)3つの課題について述べます。まず、年度中に総会以外で会員の皆様と理事が膝を交えてCESの将来的な事業について

話し合う場を持つこと。次に、いわゆる再生可能な技術で発電された電力が、形式的にはあれ、企業や家庭で購入できる現状を紹介する場を持つこと。最後に、ハチミツが販売でき、売り上げから区内ビルの屋上緑化を補助する見通しを立てること。以上3つを達成したいと思います。

VOICE 01

### 自然の大切さを 実感する体験

CES養蜂サポートボランティア 岩城 龍夫

親戚がニホンミツバチを飼育していることから、ミツバチが身近なものであると気づき、養蜂ボランティアに参加しました。ミツバチと接することで、単に「ハチミツ」の採取だけでなく、ミツバチがポリネーター（花粉媒介者）として、人間の社会環境への係わりがいかに重要か実感。また、ミツバチとそのコロニーについて、働きバチと女王蜂の有機的な活動で、拡大再生産しながら成長していくメカニズムを理解するにつれ、何万年(?)も前からこの地球に存在し、種として生き残ってきたその原動力の偉大さに驚かされます。

千代田の街に、ささやかな自然の営みと大切さを実感できる場所があることは心強い限りです。



賛助会員・養蜂サポートボランティア 岩城氏

VOICE 02

### 「カトー折り」って 知っていますか?

CES個人会員 加藤 祐一

「カトー折り」は、折ただけで魔法のように紙をくっつける折り方です。道具も使わず、身近にある不要な紙を、その場ですぐに食べ残しの持ち帰り袋に、または、ゴミ袋や新聞紙があればトイレの便袋にまで。覚えておくと便利な折り方です。(カトー折りの折り方、使い方はネット検索で出てきますよ!)

その折り方を「ちよだ環境まつり」や「ふれあい福祉まつり」で公開しています! 究極のサバイバルのときにも、普通の暮らしにもきっと役立つカトー折りをぜひ、会場にいらしてお試ください。

(文芸社より「避難生活に役立つカトー折り」只今発売中です!)



加藤です。皆さんのお越しをお待ちしております。

MEMBER'S VOICE

## CES会員の皆さまよりの声

このコーナーでは、環境への取り組みや日々感じたことなど、エコに関する皆さまの声を掲載してまいります。

VOICE 03

### エコ・環境を考える ファッション

共立女子大学 家政学部 被服意匠研究室 教授 宮武 恵子

研究室では、「エコ・環境を考えるファッション」をテーマに、産官とのつながりやイベントを通して活動を行っています。ファッション・デザインを専門とした研究室の特性を生かした企画を実施しています。これまでに、「着用しなくなった振袖のコーディネート」「B・C反と廃材を使ったドレス」のファッションショーや「おしゃれなエコ・コラージュノートを作成しよう!」と題して、ワークショップを開催しました。これまでの企画は、本研究室の活動の一環になっています。これからの時代を担う学生とともに問題提起や社会啓蒙の視点で引き続き取り組んでいきたいと考えています。



着なくなった振袖のコーディネートショーの様子

コラム

### 省エネで涼しい夏を!! ~ちょっとした工夫で涼をとる方法~

- 1. 首やわきの下に保冷剤を**  
首やわきの下の太い動脈を冷やすと、体温が下がるといわれています。
- 2. 風呂上がりに足元に水にかける**  
入浴後に汗を引かせるには、入浴の最後に足元に水をかけると効果的です。
- 3. 体温を下げる野菜や果物の摂取**  
夏野菜やウリ科の食物、南国産の果物等を積極的にとりましょう。
- 4. 風通しをよくする**  
無風のときは、扇風機を外に向けて回し、対角の窓を開けると部屋に風が入ります。
- 5. 朝や夕方に打ち水をする**  
撒いた水が蒸発することで空気中の熱を奪い、わずかですが気温を下げる効果があります。(雨水などを利用)
- 6. 公共施設のイベント等に参加する**  
空調設備が適切な温度で設定されている公共施設で開催されるイベント等に参加すると、涼しさも得られ、各家庭で個々にエアコンを使用するより省エネにつながります。
- 7. 窓に日射調整フィルムを貼る**  
窓ガラスに日射調整フィルムを貼って日射熱からの影響を抑えます。条件がありますが、事前に千代田区に申請すれば、助成金が出る場合があります。

(問) 千代田区環境政策課エネルギー対策係 TEL 03(5211)4256

## 令和元年度 事業活動のご紹介

### CES環境講演会開催

テーマ：持続可能な社会の担い手を育てる教育・学習 (ESD)

—SDGs推進のエンジンであるESDを学ぶ—

開催日時：9月13日(金) 18:00~20:00 (17:30開場)

会場：日本教育会館 8階 第一会議室

講師：立教大学 社会学部現代文化学科教授 阿部 治氏  
/同ESD研究所長

ESD (Education for Sustainable Development) は、持続可能な開発のための教育のことで、私たちとその子どもたちが、この地球で生きていくことを困難にするような問題について考え、立ち向かい、解決するための学びです。その実践には、環境・経済・社会の各側面から学際的かつ総合的に取り組むことが重要です。一方、持続可能な開発目標として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標で

ある「SDGs」は、17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています。

今回の講演会では、このSDGs推進のエンジンと言えるESDについて、そのパイオニアである阿部先生に講演していただきます。区内在住・在勤・在学で、興味のある方はどなたでも無料でご参加いただけます。多くの方のお申し込みお待ちしております。

●申込締切：9月5日(木) 先着200名様

●申込方法：メールにてお申し込みください。件名に環境講演会希望、本文に1.氏名、2.参加人数(5名まで可)、3.ご連絡先電話番号を明記の上、info@chiyoda-ces.jp までお送りください。1週間以内に折り返しメールにてご連絡いたします。

### キャンペーン 「環境配慮宣言」でCO<sub>2</sub>排出量削減に取り組みましょう! キャンペーン参加店による「環境くじ付きうちわ」9月末まで配付中!

千代田区のCO<sub>2</sub>排出量削減活動の一つ、「環境くじ付きうちわ」配布キャンペーンは今年も好評実施中です。CO<sub>2</sub>削減に取り組んでいる「環境配慮宣言ステッカー」を貼った商店・事業所で、お客様に景品が当たるくじ付きうちわをご用意してお待ちしております。ぜひお店に足を運んでください。今年は海や川のプラスチックごみを減らすため、レジ袋削減をテーマにした

景品が中心です。「環境モデル都市」の千代田区からレジ袋廃止を推進していきましょう。そして、うちわに記載されている日常的にできる「エコ活動」を実践していきましょう。

キャンペーン参加店(7/18現在・順不同) 千寿、カーサノーヴァショップ、珈琲専門店エース、ダイニングバーテンプレート、丸屋、神田木花、リズム靴店、淡平、伊呂波、朝日電機商事、香文堂、昭和薬品、からだ工房、旭軒、佐々木商事、いく代寿司、越後屋、もじ焼き、Rose Crown、ベンガル、三ツ木園、出世不動産店街、プラットフォームサービス、しまゆし、ちよだいちば、華福、ゴンドラ、桔梗屋電機、Tea House TAKANO、天ぶらはちまき、文銭堂、オギムラ薬局、宝来屋、寿々木、2x3スリーレグ、トニーローマ、巨牛荘、エコツヅエリア協会 協賛企業：株式会社大塚商会



### 自然エネルギー利用施設の見学会開催

秋冬に実施予定の見学先をご紹介します。

見学先① 東京ガス株式会社が行き組む

「スマートエネルギーネットワーク」

環境性・防災性に優れたまちづくりに向け、ガスコージェネレーションを核として再生可能エネルギーも活用、地域の特性に合わせエネルギー需給を最適に制御するスマートエネルギーネットワークを構築し、地区全体でのCO<sub>2</sub>排出量の削減や非常時の熱・電力の継続供給を可能としている取り組み事例(田町駅東口北地区、豊洲地区)です。

見学先② 前田建設工業株式会社の技術研究所

「ICI総合センター」(茨城県取手市)

2月に開所した「ICI総合センター」は、技術・環境・人間社会・文化芸術などさまざまな分野の重層的なネットワークを活用し、さまざまな社会的課題解決をビジネスとして実現させていく、国内初の総合イノベーションプラットフォームです。

※見学会の詳細は現在調整中です。決まり次第、会員の皆様へはメールにてご案内いたします。

## ご存知ですか? 「CES 環境活動普及助成制度」

本制度は、地球温暖化を踏まえて、区内各大学のゼミおよびサークルをはじめ、区内在住在勤・在学者のグループおよび個人を対象に、温暖化対策に対する普及啓発・意識向上のための活動(講座、学習会、イベント、体験学習など)や、地球温暖化対策等環境に関する研究に対して助成を行い、さらにはそれを基に、助成対象の各大学・団体等との連携を深め、温暖化対策への共同体制を整えることを目的としています。

今年度より、この助成制度の1件当たりの上限額が昨年度までの3万円から10万円(対象経費の7割以内)になりました。

この制度を利用して、あなたもCO<sub>2</sub>削減活動をしてみませんか? 詳細については、当協議会のHPをご参照ください。

※今年度の申請は締め切りましたが、本助成制度は、来年度以降も継続を予定しています。

令和元年度  
開催予定の  
イベントの  
ご案内

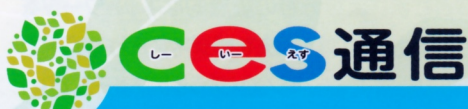


開催日程	イベント名	内容
5/25(土)・26(日) (開催済)	千代田区主催「つま恋の森植樹ツアー」参加協力	区主催の群馬県嬭恋村の植樹活動への参加協力
6/7(金) (開催済)	「ちよだ環境まつり」協力参加	環境月間イベントへのブース出展
8/1(木)～ 8/31(土)	千代田区の江戸しぐさ「打ち水月間」への協働参加	8月中の平日は、ほぼ毎日、千代田区役所前をはじめ、各町会や事業所で恒例の「打ち水」を実施しています。積極的に参加しましょう。
10/12(土)	「ふれあい福祉まつり」参加	毎年、千代田区社会福祉協議会開催の「福祉まつり」にCESブースを出展しています。ぜひお立ち寄りください。 場所/かがやきプラザ・千代田区役所 時間/11:00～15:00
11/2(土) 予定	「エコ&サイクルフェア/千代田のエコ自慢」千代田区との共催	千代田区役所の1F区民ホールと4F401～402会議室で、大学ゼミやサークル、環境保護団体等が参加し、皆さんをお迎えします。楽しいワークショップに参加しながら、環境保全活動に触れることができます
製作中	「CES環境デジタル紙芝居」の配布	小学校高学年を主対象として、「地球温暖化」の意味やそれをストップさせるために、私たちはどうしたら良いか、何が出来るかを考えるきっかけとなり、小学校の副教材としても利用できるようなweb紙芝居を作成しています。

※イベントの予定・詳細は決まり次第HPにてご案内します。イベントへの参加、または、サポートボランティアとしてスタッフ体験をご希望の方は、HPで詳細をご覧いただくか、お電話にてお気軽にお問い合わせください。皆さまのご参加、お待ちしております。

### 令和元年度定時総会開催のご報告

令和元年6月6日(木)、千代田区役所4階401会議室において定時総会を開催し、平成30年度の事業報告・決算報告および令和元年度の事業計画とそれに伴う予算案が議決されました。詳細は、CESのHPに記載しております。



Vol.3 2019 夏号

発行・編集：(一)千代田エコシステム推進協議会  
発行日：2019年8月1日

### (一)千代田エコシステム推進協議会

住所：〒102-8688  
千代田区九段南1-2-1 千代田区役所5階  
電話：03-5211-5085 FAX：03-3221-3405  
メール：info@chiyoda-ces.jp  
URL：https://chiyoda-ces.jp

